政策形成訴訟 2002.12~2009.10



中国「残留孤児」の尊厳を求めた裁判と新支援策実現の軌跡

中国「残留孤児」国家賠償訴訟弁護団全国連絡会・編

1945 年8月の日本敗戦時、幼くして中国の地に1人取り残され、中国人養父母に育てられた中国 残留孤児。やっとの思いで帰国した彼らを待ち受けていたのは、祖国日本のあまりにも冷たい政策だ った。そんな中国残留孤児 2211 人が、尊厳の回復と老後の生活保障を求めて全国 15 の裁判所に国 家賠償請求訴訟を提起し、2007 年 11 月新たな支援法を成立させて国の政策転換を実現した。本書 は、この集団訴訟を担った弁護団が、弁護団の結成、運動、訴訟活動、判決分析、新支援策獲得まで の政治交渉・厚労省交渉、新支援策の内容と課題の全てを1冊に書き下ろした総括集。現代訴訟の最 先端に位置付けられる政策形成訴訟の典型的実践の書。



中国残留孤児は、なぜ国を訴えたか。 2211人の中国残留孤児と全国15弁護団が 共に闘った7年の記録

- 第1章 はじめに――中国残留孤児はなぜ国を訴えたか
- 第2章 全国集団訴訟における全国連絡会組織の活動と意義
- 第3章 中国残留孤児訴訟の各地での訴訟活動
- 第4章 判決が認めたことと認めなかったこと
- 第5章 訴訟継続と和解の選択の問題――与党PT案受諾に至る経緯
- 第6章 新たな支援策の確定と実施の経緯――厚労省との協議
- 第7章 新たな支援の概要・課題・評価
- 第8章 おわりに――裁判闘争の全体総括と今後の課題

◆定価3000円+税 (送料は実費ご負担下さい)

------ 注文・申し込み書



-----キリトリ

申し込み先◆小野寺協同法律事務所 宛

(〒113 - 0033 東京都文京区本郷 2 - 4 0 - 7 Y G ビル 6 階 TE L 03 - 3818 - 6151 **FAX** 03 - 3818 - 6154)

「政策形成訴訟」を

₩ 注文いたします。

ご氏名

ご送付先